

自然科学探究Ⅰ 科学特別講義（第3回）を行いました

日 時 平成30年3月7日(水)
 参加者 サイエンス・サーベイ・コース(SSC) 1年生〔33回生〕
 内 容

1年生SSC〔33回生〕が自然科学探究Ⅰ 科学特別講義（第3回）を受講しました。講師に姫路循環器病センター院長向原伸彦先生を迎え、「肩の疑らない医療の話」をテーマに、先生の専門である心臓外科に関する講義や、チーム医療について考える実習活動を行いました。



日頃聞けない医療分野のお話
 生徒が肩を張らずに、ユニークな切り口で毎年講義をしていただいています。



心停止の突然死について
 喫煙は周りの人にも悪影響を与えます。受動喫煙者の肺が時間につれて悪化しています。



心室細動について
 正常に心臓が動かなくなってしまう心室細動について、動画で実際の心臓の動きを見ました。



心肺蘇生法について
 テーブルに心停止の人がいることを想定し、心臓マッサージの練習をしています。



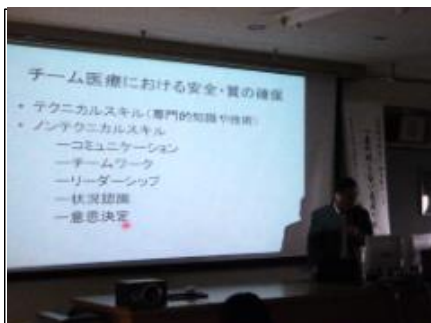
受動喫煙の危険性
 喫煙は周りの人にも悪影響を与えます。受動喫煙者の肺が時間につれて悪化しています。



グループ学習1
 5人グループになって協力しあい、意思疎通の大切さやリーダーシップの必要性を学びました。



グループ学習2
 グループ学習の回数が増えるにつれて、スムーズに作業を進められるようになりました。



チーム医療の考え方
 グループ学習を通して学んだことが、実際の医療でも大切であることが分かりました。



質疑応答
 カテーテルでの手術において、心臓弁の取り付け方について、質問をしています。